

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当組合では、「食」と「農」を未来へつなぎ、豊かなくらしと心を育み、夢と笑顔が溢れる地域づくりに貢献します。」というコンセプトのもと、地域農業の振興、自然環境保全、安全な食料生産と供給により、安心して暮らせる豊かな地域社会の創造に貢献する活動を展開しております。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成および、生活設計とニーズに応じた商品・サービスや「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するため、具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較可能な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

みやぎ仙南農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- リスク性商品の知識や情勢・手数料を考慮し、取引経験、資産の状況および取引目的・ニーズ等を把握に努め、お客さまにふさわしい商品をご提案いたします。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末:1)	6 (前年度末:6)
株式型	6 (前年度末:6)	6 (前年度末:6)
REIT型	2 (前年度末:2)	3 (前年度末:3)
バランス型	11 (前年度末:11)	

<商品選定の考え方>

- 1.過去の運用実績が相対的に良好であること
(長期投資の観点から、主に投資効率が良い商品であるかをJAバンクが評価)
- 2.将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること
(特定の投資テーマがある、いわゆる「テーマ型投信」など長期投資に向いていない商品ではないこと。なお、テーマ型投信であるかはJAバンクが判定)
- 3.過去の運用成績の再現性が認められること
(「過去の運用成績を今後も再現すると期待できるか」、といった点を踏まえ、投資信託の専門評価会社である野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社の協力を得て評価)
- 4.手数料が良心的な水準であること
(投資信託の費用の一つである「信託報酬」が各商品と同じような分類の商品と比較して著しく高くないことをJAバンクが評価)
- 5.これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

【原則2本文および(注)、原則6本文および(注)】

(2) 共済仕組み・サービス

- お客さまに対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた最良・最適な保障・サービスをご提案しております。
- ご契約にあたっては、お客さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、保障内容を十分にご理解・ご納得いただけるよう、重要事項等も含めて分かりやすい説明を実施しております。特に、ご高齢のお客さまに対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、ご契約時にはご家族の同席等を徹底するなどの対応を行っております。
- ご契約にあたり、共済掛金の他にお客さまにご負担いただく手数料等はございません。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 各種手続きの実施にあたっては、お客さまに分かりやすいご説明を心掛けるとともに、日々の接点を通じてより安心していただけるアフターフォローを実施しております。

I.取組状況

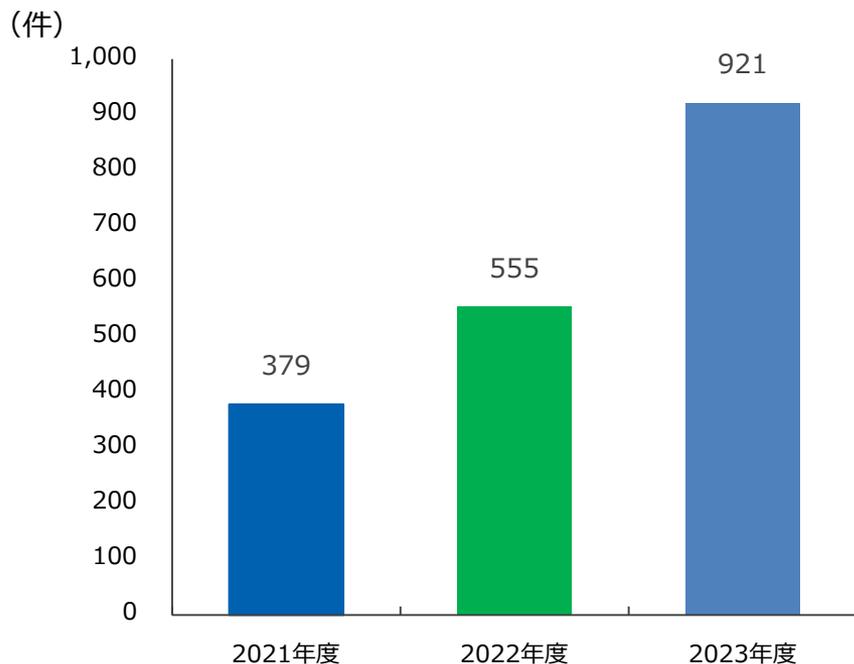
2 お客さま本位の提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

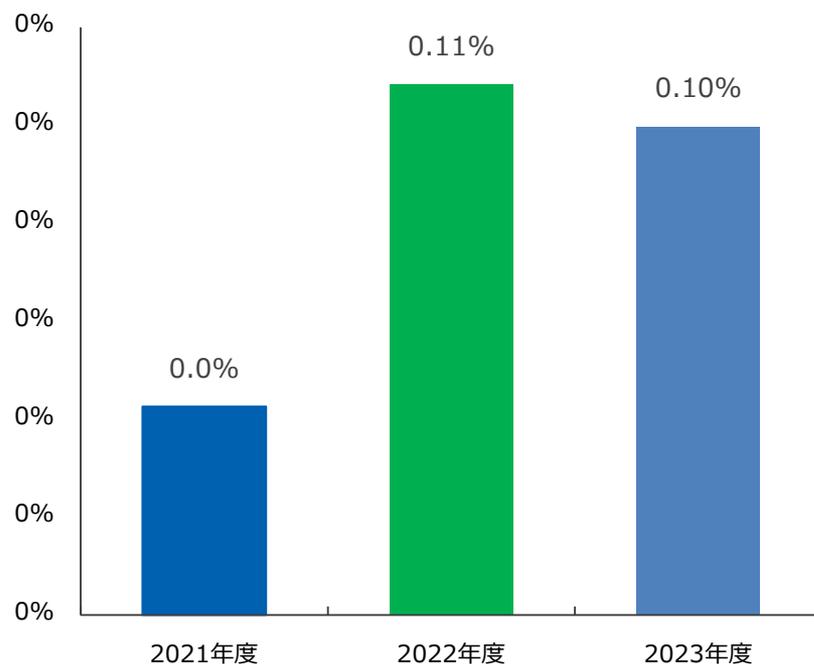
(1) 信用の事業活動

- お客さまの金融知識・取引経験・財産の状況およびニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、資金の目的にあわせて新NISA制度の活用等、お客さまの利益に適うよう分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまの比率がやや低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

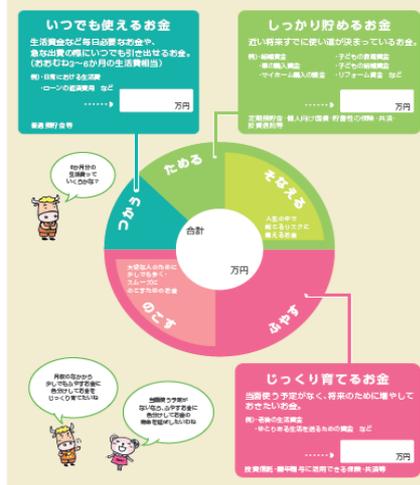
資産形成や資産運用の必要性

人生にはライフイベントが目白押し。必要なお金は足りませんか？
人生にはさまざまなライフイベントがあります。それぞれのイベントにお金が必要になります。



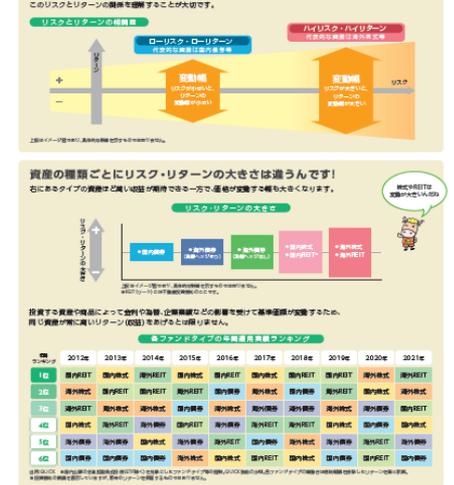
お金の色分け

まず、お持ちの資金(または収入)を目的に応じて色分けしましょう
お持ちの資金(または収入)を目的に応じて色分けしましょう。そうすることで、どのような目標達成も、ゆとりが広がります。

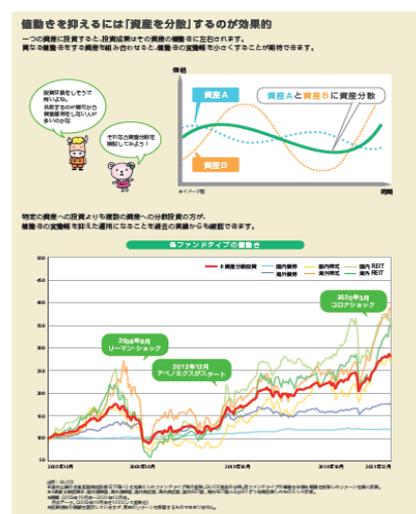


リスク・リターンの関係

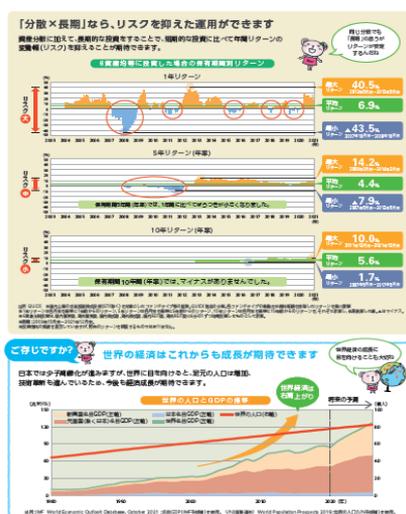
リスクって損のことだと思っていませんか？
投資は高いリスクを取って高いリターンを得ることを目指しますが、投資は必ずしも高いリターンを得ることを目指すのではなく、リスクとリターンの関係を利用して、リスクとリターンの両方を上手にコントロールすることが大切です。



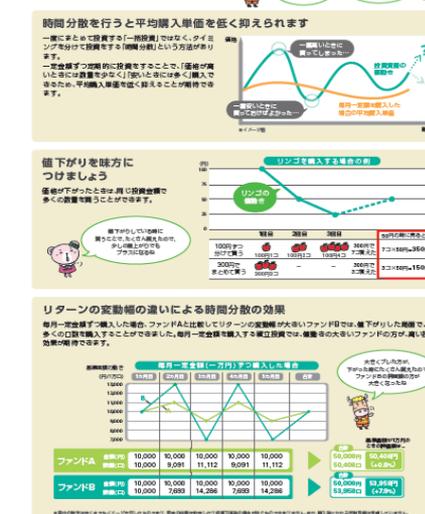
資産分散



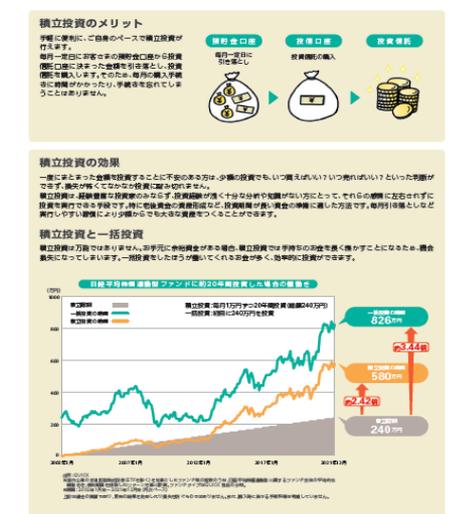
長期投資



時間分散



積立投資と一括投資



I.取組状況

2 お客さま本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- 共済の仕組み・サービスの提供にあたっては、お客さまのご意向を的確に把握・確認したうえ、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう分かりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施しております。
- 各種公的保険制度等に基づき、情報提供を実施しております。

3 利益相反の適切な管理

- J Aグループでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理を行うとともに利益相反の発生する可能性のある取引については、月次・年次の定期モニタリングに適切に管理しております。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

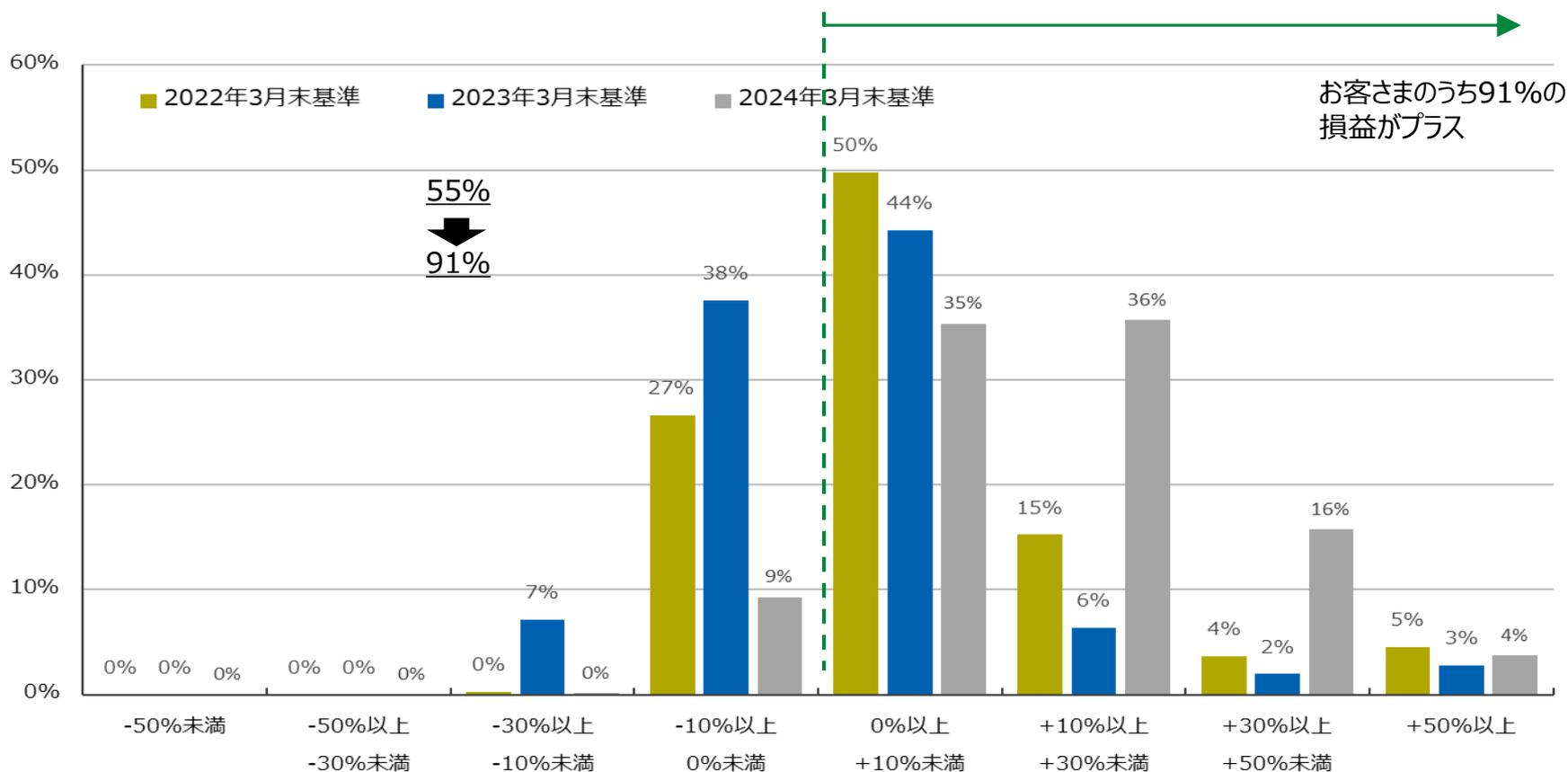
【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

- 研修等により高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や定期的な勉強会の実施、各現場に出向いての指導、資格の取得を推進しております。また、金融・投資知識および保障知識の向上や市場動向の把握に役立つセミナーの開催を予定しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

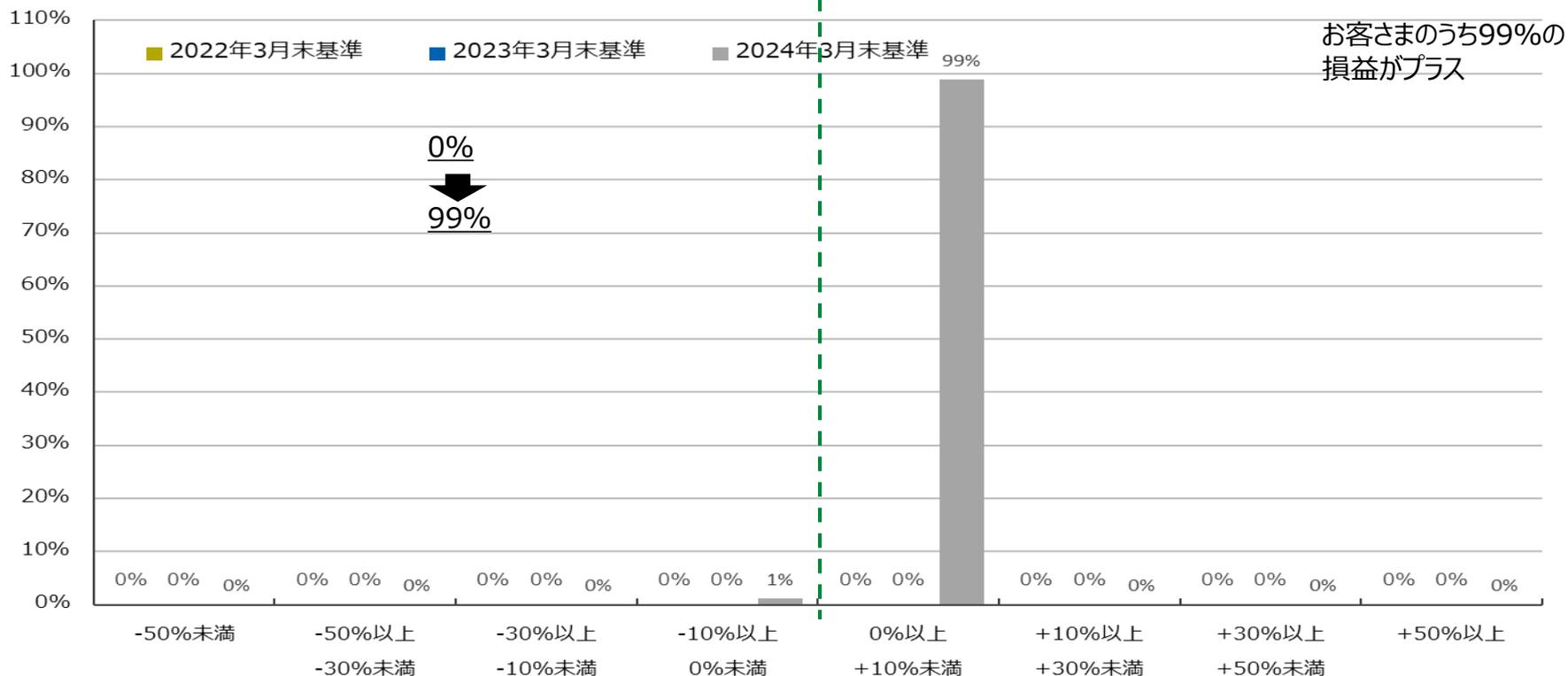
- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまの皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の91%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2023年4月より取扱いを開始したJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2024年3月末時点で全体の99%のお客さまの損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、お客さまのゴール実現に向けて、丁寧な説明と継続的なサポートを実施しております。



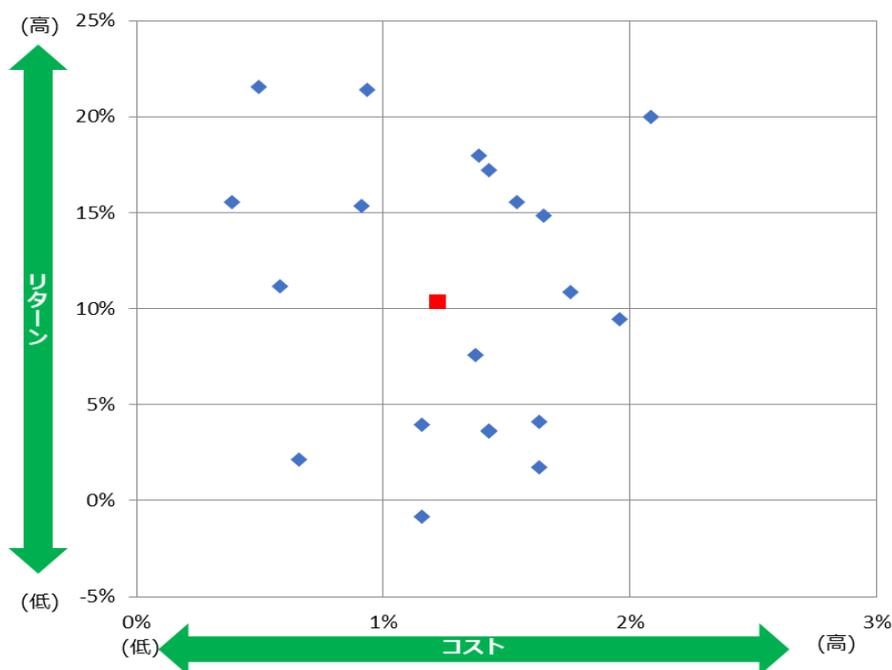
※2022年度取扱開始のため2022年3月末実績はございません

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

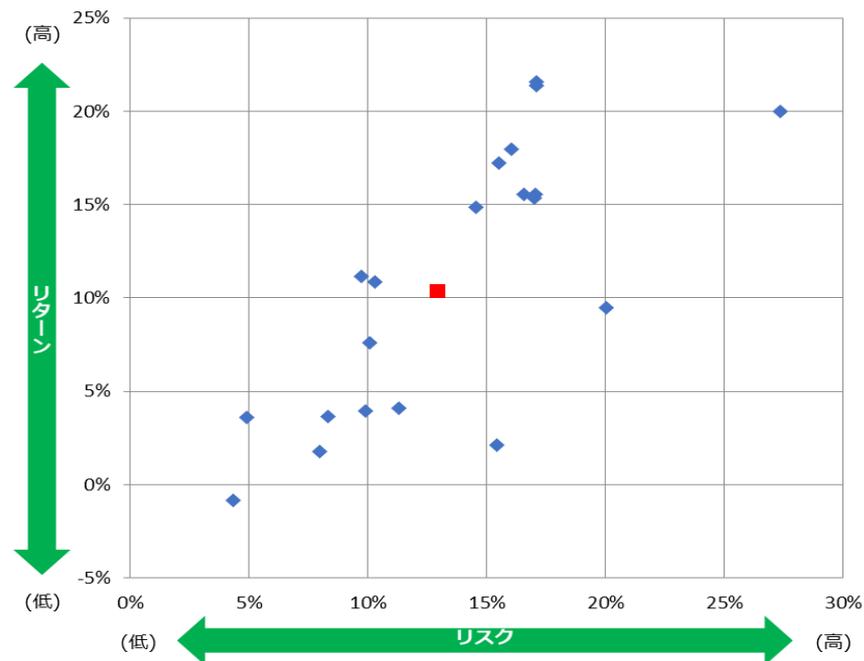
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.22%、平均リスク12.92%に対して、平均リターンは10.36%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



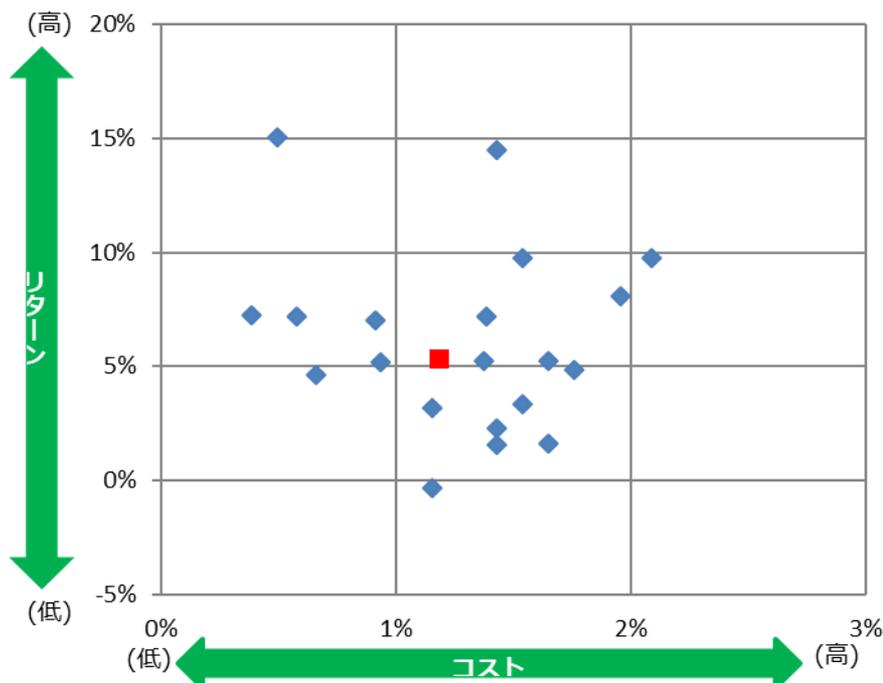
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

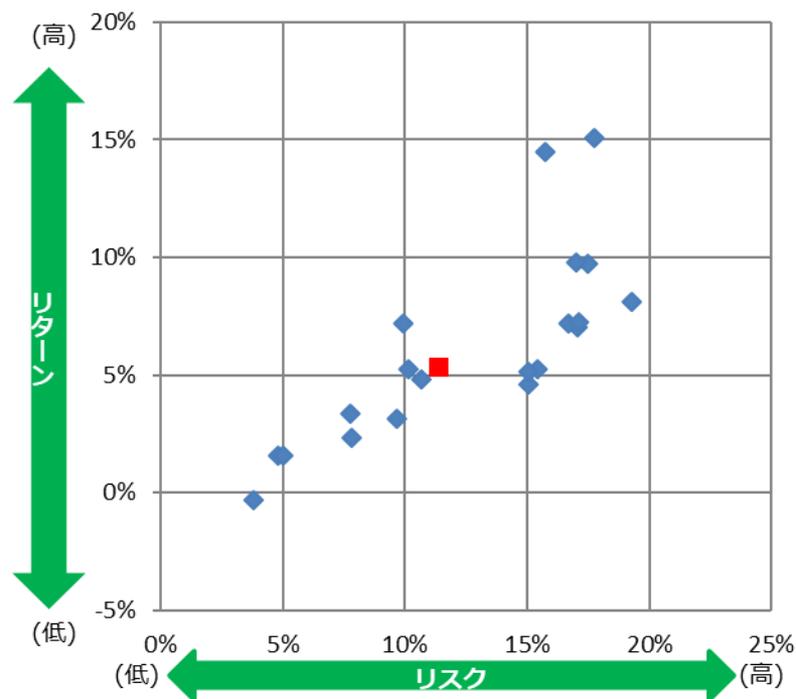
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.19%、平均リスク11.40%に対して、平均リターンは5.31%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



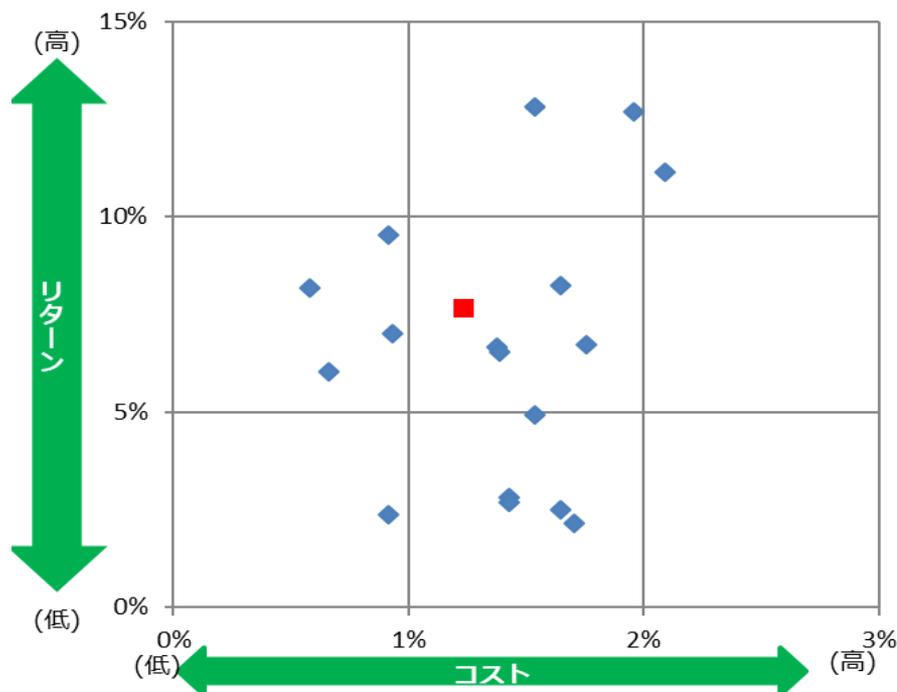
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

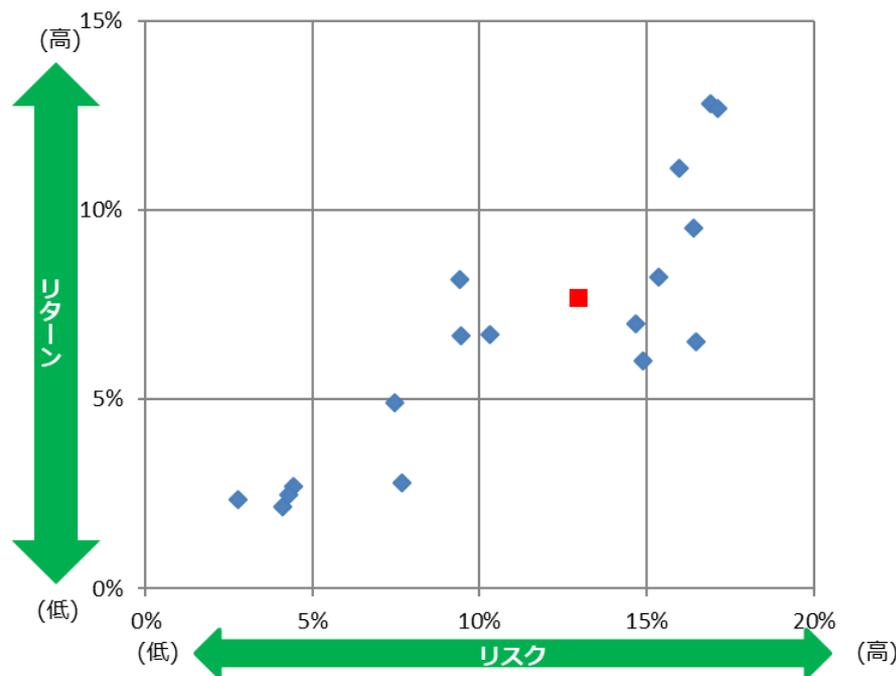
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.23%、平均リスク12.96%に対して、平均リターンは7.67%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
4	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
5	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
7	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
8	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
9	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
11	ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
12	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.95%	16.04%	1.39%
13	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
14	JA資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	10.88%	10.30%	1.76%
15	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
16	JA資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.60%	4.91%	1.43%
17	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
18	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
19	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
20	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.87%	14.53%	1.65%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		10.36%	12.92%	1.22%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
4	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
6	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
7	J A資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.59%	4.78%	1.43%
8	つみたてN I S A米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
9	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.82%	10.66%	1.76%
10	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
11	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
12	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
13	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
14	J A海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.59%	5.00%	1.65%
15	つみたてN I S A日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
16	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
17	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
18	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
19	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
20	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.31%	11.40%	1.19%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
3	J A資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.69%	4.42%	1.43%
4	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
6	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.72%	10.33%	1.76%
7	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
8	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.52%	16.48%	1.39%
9	J A海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.49%	4.29%	1.65%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
11	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	2.16%	4.12%	1.71%
12	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.92%	7.45%	1.54%
13	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.25%	15.35%	1.65%
14	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.02%	14.90%	0.66%
15	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
16	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	2.36%	2.76%	0.91%
17	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.13%	15.98%	2.09%
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.67%	12.96%	1.23%

※ 2022年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は17本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。